

令和 8 年度「市民と議会の意見交換会」記録用紙

(2 8 日) 班 名 : 第 1 班

テーマ フリー

開催日時	令和 8 年 9 月 2 8 日 (月) 1 3 時半から 1 4 時半
開催場所	るもいプラザ
出席議員	司会：村上雅彦議員 記録：村山議員
参加者名	斉藤 徹、佐藤 功、佐藤太紀、田中敏之、山田一夫、三ツ井智範、富樫艶子
話し合いの項目等	港北小学校廃校、道の駅るもい、市立病院、商店街、留萌市議会

項 目	質問意見等の要旨
港北小	元町で 1 0 0 年以上伝統のある小学校「港北小学校」が、教育委員会から学校を廃校、閉校すると言われた。地元人として、地域のものとして、学校には 6 名ぐらい子どもがいる。閉校はしていただきたいくない。
道の駅るもい	・道の駅にたくさんの人がきている。押しボタン式の信号があるが、信号が赤になると渋滞になっている。交通整理もしていただきたいし、渋滞が起こることは避けてほしい。モンベルも人が多くて良い効果と思ってるが、増えることによつての渋滞が気になり。 ・道の駅の押しボタン式の信号は、モンベルができる前の交通の経路に基づいて整備したもので、位置的にも適切ではないのかもしれない。渋滞の発生頻度からいくと確かに詰まる時はある。緊急車両が通れないことも考え、改善しなければいけないと思う。 ・港へ道路で行くよりは、オーバースでそのまま港に行けると良いと思う。街からのアクセスも格段に良くなる。SUP やマリンスポーツも今力入れているので、その面でもぜひオーバースの検討を。 ・街からのアクセスを考えると、駅の跡地に新交流複合施設の計画が進んでいるが、あそこにバスターミナル、市民の交流広場、ATM など、何かのショップが入ってきたらいいと思う。道の駅までは 2 0 0 メートルぐらい歩くが、歩いて道の駅に来ていただき、市民に愛される道の駅になるとよい。 ・道の駅に興味があつて実際に行ってみたいと思うが、私は運転もできないし、日常生活でバスも利用していない。普段は歩いているが、行くのには移動手段がない。自分の足しか移動手段がない市民が気楽に行ける形になったら嬉しい。
市立病院	・留萌市立病院で予約をとったが、2 時間も 3 時間も待った。患者さんが減っている。赤字と言っているなので、患者さんのために改善できないか。
商店街	・人口減少も激しいが、今、まちに閉塞感がある。4 ～ 5 店舗の閉店の話がある。この閉塞感の事態をどのように考えて活性化していただけるのかお聞きしたい。

議 会	・留萌市は人口減になっている。市議会は、平成３０年に定数を２人削減しているが、今、どのように考えているのか。 ・春日町が年寄りばかりだ。市議会議員は、地域に密着してほしい。コミュニケーションを取ってもらいたい。目配り気配りをしてほしい。そうすることで、災害が起きた時に迅速な対応ができたり、いろいろな地域課題に向けた対応をしてもらいやすい。
----------------	---